初ラジオ出演





山梨に着いた初日の翌日、ラジオ番組に出演する予定が決まっていて、みんなびっくりしました。何せ「着いたばかりなのに、もう出演するのですか」みたいな感じがありました。初めてのラジオ出演なので、ワクワクと楽しいという気持ちもありましたが、やはり緊張感は除けませんでした。なぜならハワイから来て、山梨まで行って、ラジオ番組をするのはやっぱり凄いことじゃないですか、自分の事を世間に話せるチャンスはそう多くはありません。更に、この番組を聞く人達が沢山いるみたいなので、本当にどうしようかと思いました。番組が始まる前に、上手く喋れるかどうか悩んでいましたが、北原社長のフォローとリードがあったので、私も自分なりに満足して、話す事が出来ました。ラジオ番組に出るのは滅多にない事なので、今回はこの貴重な機会をいただいたことに感謝をして、一生の良い思い出として、大切にしたいと思います。

自然を楽しむ方法





山奥のどこにいるか分からないような所まで行くと、突然川が現れる。日本ではこの事自体は珍しくないが、珍しいのは、川から数秒離れた場所にサウナが軽トラの後ろに乗っている事です。今日は、会社が生産している、移動サウナを経験させてもらえました。次から次から面白い経験が出来るのは、とても嬉しい。通常の日本スタイルではなく、フィンランド式のサウナだから、中で喋ったり、ロウリュと薪ストーブもあったりして、全てが新鮮でした。そして一番よかったポイントは、わりあい簡単に、暑さを自由に変えられることです!水が石にかかり水蒸気が発生して、温度が変化するのを体で感じるのは、とても楽しい経験だった。サウナに入った後に、外に出て直ぐ川に飛び込んで、身体を冷やして、又サウナに入りを何度か繰り返して、更に、サウナ上がりでバーベキューを食べれるのは、本当に最高だった。サウナと川遊びとホットドッグ、この三つを合わせると、日本の夏を満喫した気持ちになりました。

工場の仕事と木材に使える現場





夏休みなのに働くの?って自分に一度は思ったけれど、実際工場で働くと、時間も短くて、そんなに疲れはしなかった。今振り返れば、もっと工場の中の、色んな仕事を経験してみたかった、という思いがある。最初に仕事を説明してもらった時、私はちょっと怖かった。え、こんな機械を本当に、使わせてもらって良いのですか?失敗すれば、大怪我するような、マシンを任せられた。実際に仕事を始めれば、そんなに怖がらなくても大丈夫だった。木材を機械に通して、削ったところを測って、そして次の木材を通す。この作業を計4時間ほど繰り返した。シンプルに見えるけど、品質と安全を意識しながら、仕事をするのは大変だった。毎日この作業を一人でやるのは、やはりすごいなと思いました。そして工場で関わった木材を、実際に建築現場に使うのには、感動した。現場に到着した時、まだ開始から3時間が経過しただけなのに、もう家の形は結構見れた。あと二日で家の構図が完成すると、またすごいとしか言えない。アメリカと比べると、あまりにも早い感じでした。インターン中のこの体験は、自分にとって一番印象的だった。

山梨の探検





このインターンシップでは、勤務以外の事も沢山しました。3週間しか無かったので、週末で行けるのは、何ヶ所かに限られていたけれど、結果としてはとても満足しました。日本のことを話すと、必ず富士山は出てくる。なので、この目で富士山の全部が、頭に焼き付きました。河口湖から間近に見た富士山は、息を呑むほど素敵でした。夏なので、雪が無いのはちょっと残念でしたが、また良い思い出を作れた事に感謝です。そして河口湖にいる間に山梨宝石博物館にも、見に行ってきました。行く前には、あんまり期待はしていなかったのですが、実際に入ってみると、びっくりしました。実物の宝石を見るのは初めてだから、いちいち宝石を見た時に、感動しかできなかった。山梨の色んなところに行ったので、行った場所が全部覚えきれなかったくらいです。人生で一番美味しかったうなぎを食べた後、甲府の方もちょっと見回った。ちょうど七夕の期間だから、北杜市と比べ物にならないぐらい、人がいました。七夕も初めての経験だったが、実際短冊に願いを書くことはしませんでした。日本に行く度に、夏祭りに行く事はあまりしなかったので、七夕の雰囲気を味わえたのはすごく楽しかった。

インターンシップ中の感想

まず最初に、今回のインターンシップの、毎日が楽しかった。こんなに色々な経験が出来たのは、全ての関係者の皆様のおかげさまです。本当にありがとうございました。同じ日を過ごすことは一度もありませんでした。毎日新しい事を経験させて頂き、本当に有意義に過ごさせて頂きました。まだ自分の会話力には、自信がありませんが、普段と違う生活を経験して、活きた日本語を聞いていたので、自分では、少しは話す事が上達した様に思えます。3週間の終わりを、あっという間に迎えてしまいました。定められた期間では、やりたい事を全てやり尽くすには、短すぎました。それでも、たくさん良い思い出を作れたのは、本当に嬉しかったです。こちらでの経験なども活かして、良い社会人になりたいと思っています。このインターンシップに参加させていただきまして、誠に、ありがとうございました。